

市町村名		渡名喜村					
平成30年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4-①	観光振興整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア	
担当部課名	経済課	事業実施(予定)年度	平成27~令和2年度		沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興	
事業内容	観光客の受け入れ体制整備が必要とされていることから、観光施設の整備(既存施設解体及び観光案内所建築、備品購入)を行うとともに、来年度以降実施予定の事業(東浜ビーチ周辺(植栽、東屋、休憩所に係る整備工事)や島尻毛散策道やターミナル周辺や観光案内所設置)に係る実施設計を行う。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和2年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H30年度(繰越)	
		(a)当初予算額	7,312	14,667		109,316	-
	(b)予算現額	7,312	14,667		177,354	-	
	(c)増減額(b-a)	0	0		68,038	-	
	(d)繰越額	-	-		-	104,630	
	A.計(b+d)	7,312	14,667		177,354	104,630	
	B.執行済額	7,072	14,364		72,722	90,294	
	うち交付金充当額	5,657	11,491		58,177	72,236	
	次年度繰越額	0	0		104,630	0	
	執行率(%) (B/A)	96.7%	97.9%		41.0%	86.3%	
予算の状況の説明	工事の作業員について、島外から確保する必要が生じたことから、渡航費や宿泊費を追加計上するため、予算を増額(68,038千円)した。また、既存建物の解体にあたり、アスベスト検査が必要となったことや天候不良に伴うフェリーの欠航により、建築資材の運搬に不測の日数を要したことから、工事費等に係る104,630千円を繰越した。						
活動目標(指標)及び達成状況	H30活動目標(指標)	達成状況					
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	観光案内所整備の実施	目標	(実施)	()	()	()	
		実績	実施				
	観光案内所既存建物の解体工事の実施	目標	(実施)	()	()	()	
		実績	実施				
実施設計業務委託の実施	目標	(実施)	()	()	()		
	実績	実施					
観光案内所の備品購入	目標	(購入)	()	()	()		
	実績	購入					
達成状況説明	平成30年度に実施設計業務委託及び観光案内所既存建物の解体工事を完了し、令和元年度に観光案内所整備工事及び観光案内所の備品購入を完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H30成果目標(指標)	基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(R2年度)	
		目標	()	(完了)	()	()	()
	実績		完了				
	車庫の解体工事(案内所建設予定地にある車庫を解体し、案内所を整備する)	目標	()	(完了)	()	()	()
		実績		完了			
	東浜周辺の植栽、東屋、休憩所の実施設計	目標	()	(完了)	()	()	()
		実績		完了			
	観光案内所の備品購入	目標	()	(完了)	()	()	()
実績			完了				
【R2成果目標】 利便性の確保が図られたか(80%以上)を含め、アンケートにより、本事業のあり方について検証する。	目標	()	()	()	()	(80%以上)	
	実績						
進捗状況説明	観光案内所の整備、備品購入については、令和2年1月までに完了し、令和2年3月から供用を開始している。						

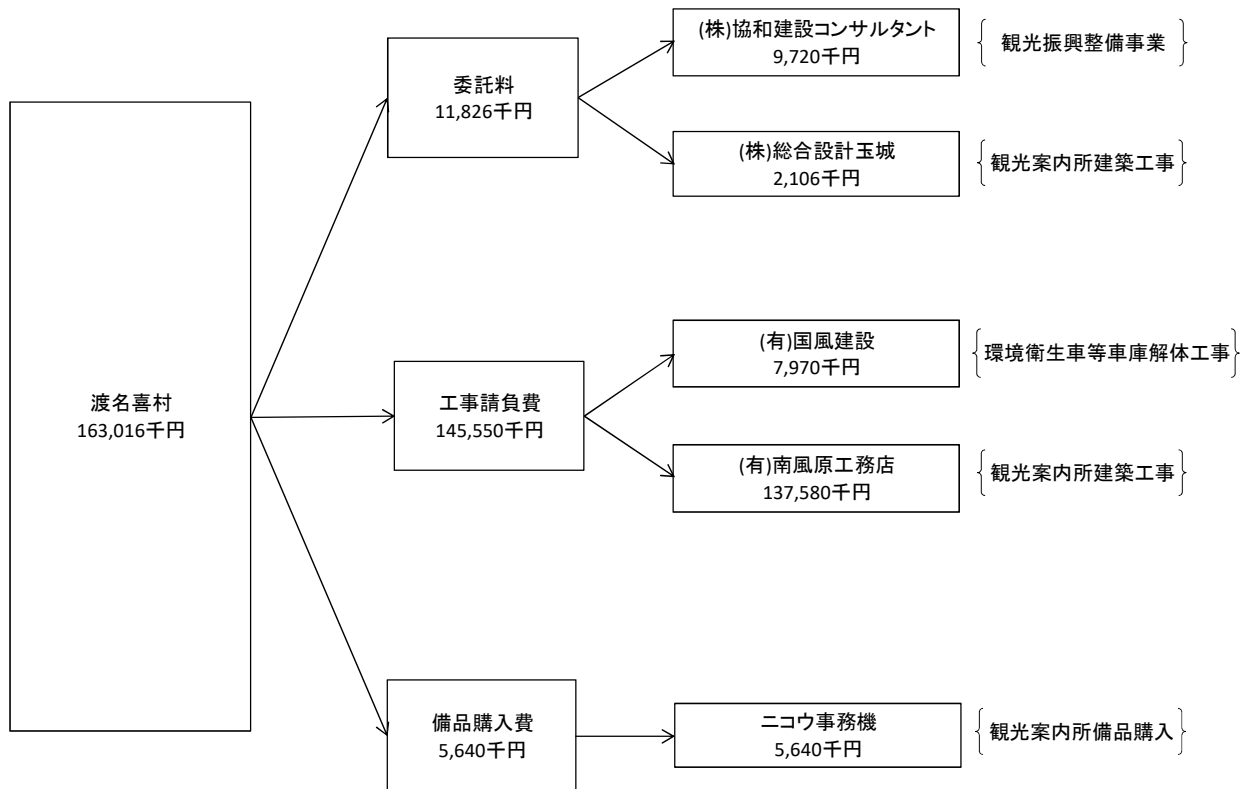
	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	観光客の満足度や利便性の向上に向けた取り組みを進めていくことが重要となる。	観光客に対する案内や対応をきめ細かく行うとともに、観光案内所の維持管理に努めていく必要がある。

今後の取り組み方針

観光客への案内や対応を積極的に行いながら、利用しやすい観光案内所に向けた取り組みを実施する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
163,016	163,016	130,413	32,603	0



資金の流 れ、費 目・ 点 検 評 価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	△	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○繰越額に作業員の渡航費や滞在費を計上していたが、実績額により精算した結果、想定よりも少額で済んだことから、繰越後の不用額(14,336千円)が大きくなってしまった。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途について事業目的達成の観点から必検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	